

農山漁村振興交付金のうち
13. 情報通信環境整備対策

【令和7年度予算概算要求額 10,388 (8,389) 百万円の内数】

＜対策のポイント＞

人口減少、高齢化が進行する農村地域において、農業水利施設等の農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装を図るとともに、地域活性化を促進するため、情報通信環境の整備を支援します。

＜事業目標＞

農業農村インフラの管理省力化等を図る情報通信環境の整備に取り組み、事業目標を達成した地区の創出（50地区〔令和7年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. 計画策定事業

① 計画策定支援事業

情報通信環境に係る調査、計画策定に係る取組を支援します。また、衛星通信等の先進的技術の適応可能性や、情報通信環境整備を通じた土地改良区の運営基盤の強化手法を検討する取組を支援します。

② 計画策定促進事業

事業を進める中で生じる諸課題の解決に向けたサポート、ノウハウの横展開等を行う民間団体の活動を支援します。

2. 施設整備事業

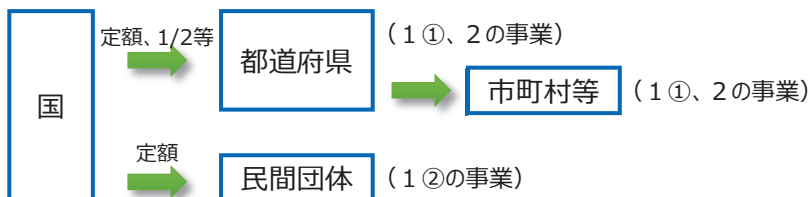
① 農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装に必要な光ファイバ、無線基地局等の情報通信施設及び附帯設備の整備を支援します。

② ①の情報通信施設を地域活性化に有効活用するための附帯設備の整備を支援します。

③ 農機の自動操舵等に必要となるRTK-GNSS基準局の整備を支援します。

※下線部は拡充事項

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

情報通信施設

光ファイバ

無線基地局

RTK-GNSS基準局

鳥獣害センサー

水位センサー

監視カメラ

自動給水栓

マルチセンサー (気温、湿度等)

農業用ダム

ため池

農機自動操舵

選果場

ハウス環境計測

農業集落排水

排水機場

自動給水栓

農作業体験施設

頭首工

居住エリア

既設光ファイバ

自宅から農地を監視

事務所から施設を監視・制御

ドローン

（情報通信施設の活用例）

無線基地局。地域の取組内容に応じた適切な通信規格（LPWA、BWA、Wi-Fi、ローカル5G等）を選定。

農業農村インフラの管理の省力化・高度化に関する利用

スマート農業の実装に関する利用

地域活性化に関する利用

【お問い合わせ先】 農村振興局地域整備課 (03-6744-2209)